

# 現役消防職員へのインタビュー



## 【略歴】

消防本部勤務

担当業務(指揮業務)

- ・平成26年度採用 階級:消防士長
- ・平成26年4月から約半年間、群馬県消防学校へ入校し、消防業務の基礎的なことを学ぶ。
- ・その後、約1カ月現場活動(警防)に従事した後、11月から救急隊員として従事するため、約2カ月間、群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職13年目の現在、指揮隊として、災害現場での安全管理、現場の情報収集並びに活動隊へ情報共有、無線通信等を行う。

## なぜ消防士になろうと思いましたか？

学生時代、東日本大震災で懸命に活動する消防隊員の姿をテレビで見て、人を助ける、人の役に立てる仕事に強く憧れを持ち、消防士を目指しました。

## 目指す消防士の姿は？

人に寄り添う心を忘れず、どのような現場でも冷静に判断し、仲間を大切にできること、そしてずっと地域の子どもたちにとって憧れの存在でいられる消防隊員でありたいです。

## 消防士を目指すみなさんへのメッセージ

消防の仕事は、厳しい訓練や過酷な現場に向き合うこともあります。人の想いに応えられる仕事です。特別な才能よりも、誰かの不安に気付ける人、支えたいと思える人がこの仕事に向いていると思います。今では、女性職員も現場で活躍しており、性別に関係なく一人ひとりの強みを生かしながら成長できる場所です。

やりがいのある仕事を、共にやりましょう！



# 現役消防職員へのインタビュー



## 【略歴】

消防署勤務

担当業務(救助、警防業務)

- ・平成29年度採用 階級:消防副士長
- ・平成29年4月から約半年間、群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎を学ぶ。
- ・その後、約1ヶ月現場活動(警防)に従事した後、11月から救急隊員として従事するため、約2ヶ月間、群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職10年目の現在、救助隊員として現場に従事。

## なぜ消防士になろうと思いましたか？

「人の役に立ちたい」という想いから、困っている人を直接助けられる消防士を志しました。最前線で一人でも多くの命を救い、住民の皆さんに安心を届ける消防士の姿に憧れを抱き、私も強い使命感を持ち、地域に貢献したいと思い、消防士を目指しました。

## 目指す消防士の姿は？

私が目指す消防士の姿は、いかなる困難な状況下でも確実に命を「助ける」プロフェッショナルです。一刻を争う現場で、迅速かつ的確に活動ができるよう、日々の訓練を通して心身と技術を磨いています。また、救助するだけでなく、不安な思いをされている方に寄り添い、安心感を与えられる消防士を目指します。

## 消防士を目指すみなさんへのメッセージ

消防士は、自分の力で誰かの大切な命や日常を「助ける」ことができる、唯一無二のやりがいがあります。訓練は厳しく、現場は過酷ですが、助けた方からの「ありがとう」という言葉や地域の平穏を守り抜いた瞬間の達成感は、何物にも代えられません。私たちと一緒に、市民の命と日常と笑顔のため、共に働いてみませんか。



# 現役消防職員へのインタビュー

## 【略歴】

消防署勤務

担当業務(救急、警防業務)



- ・令和2年度採用 階級:消防士
- ・令和2年8月から約半年間、群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎的なことを学ぶ。
- ・その後、約1ヶ月現場活動(警防)に従事した後、2月から救急隊員として従事するため、約2カ月間、群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職7年目の現在、救急隊員として現場活動に従事。

## なぜ消防士になろうと思いましたか？

- ・災害現場で1分1秒を争い、命を繋ぎ止めるために全力を尽くす消防士の姿をニュースなどで見て、その責任の重さと使命感に強く惹かれ、自分も困っている人の力になりたいと思ったからです。

## 目指す消防士の姿は？

- ・現場での経験を積み重ねながら、常に最新の知識をアップデートし、地域住民に信頼・安心感を与える消防士になりたいです。

## 消防士を目指すみなさんへのメッセージ

現在、試験勉強や体力作りに励んでいる皆さんの努力は、必ず将来の現場で誰かを守る力に変わります。いつか、共に活動できる日を楽しみにしています。



# 現役消防職員へのインタビュー



## 【略歴】

消防署勤務

担当業務(救急、警防業務)

- ・令和6年度採用 階級:消防士
- ・令和7年4月から約半年間、群馬県消防学校に入校し、消防業務の基礎的なことを学ぶ。
- ・その後、約1ヶ月現場活動(警防)に従事した後、11月から救急隊員として従事するため、約2ヶ月間、群馬県消防学校で救急課程の教育を受ける。
- ・入職3年目の現在、救急隊員として現場活動に従事。

## なぜ消防士になろうと思いましたか？

過去に私が救急搬送された際、不安を抱えていた私に優しく声をかけ、寄り添ってくださった救急隊員の姿を見たことがきっかけです。助けを求める人のもとにいち早く駆けつけ、安心感を与えられる存在になりたいと思い、消防士を志しました。

## 目指す消防士の姿は？

救急救命士として、救急現場の最前線で活動するだけでなく、火災や救助、予防など、消防特有である多種多様な業務をこなせる消防士を目指しています。

そのために日々訓練を重ね、知識や技術を磨いていくことによって、女性でも男性の消防士と同じように様々な場面で活躍できることを、多くの方に知っていただける消防士になりたいと思っています。

## 消防士を目指すみなさんへのメッセージ

消防士の仕事は、体力的にも精神的にも大変だと感じる人が多いですが、感謝の言葉をかけていただいたり現場活動での経験や訓練を通して自分自身の成長を実感出来たりなど、それ以上に得られるものが多い仕事です。ぜひ、私たちを必要とする声や地域住民のために、共に消防士として働いてみませんか。

